

2021年度公益財団法人小岩井農場財団第3期事業計画書

公益財団法人小岩井農場財団 2021年度事業計画

事業期間：2021年4月1日から2022年3月31日

本財団は、「重要文化財小岩井農場施設の建造物を保有し、それらを保存・修復・管理すると共に、それら建造物の研究及び公開・普及を図り、学術・文化の振興に寄与する事」を事業目的としている。本財団事業開始から第二年度となる2021年度として、前述の事業目的の一層の充実を図るべく以下の諸事業を推進する。

1. 文化財の広く一般への公開と普及活動

本財団が保有する重要文化財21棟を広く一般に公開し、わが国の農業近代化に於ける牧畜業の発展の歴史の理解を中心に普及活動を行なう。

- (1) 公開・普及活動の実施にあたり、その公開体制・公開範囲・公開方法等を策定し、公開を実施する。
- (2) 公開・普及活動の充実の為に必要な、来訪者動線の検討、説明パネル等の制作、文化財解説の小冊子の制作及び広報素材の整備等の活動を推進する。
- (3) これら重要文化財群について、わが国の農業近代化に於ける文化・技術・歴史的な価値並びに意義を広く一般の方々に普及させるべく検討・企画する。

2. 文化財の保存・補修計画の策定と実施

重要文化財21棟の保存・修復については、「小岩井農場重要文化財建造物耐震診断及び補修全体計画表」に基づき、本年度の耐震診断事業及び耐震補強計画を中心に具体的補修計画を策定し、必要費用を精査の上実施する。

2021年度の耐震診断及び同診断結果に基づく耐震補強計画の各事業の対象物件として、次のものを予定している。

尚、2020年度は文化庁及び有識者の指導の下、倶楽部、四階建倉庫及び冷蔵庫の3棟の耐震診断を実施した。

(1) 2021年度耐震診断事業実施予定建造物

- 第一号牛舎
- 第二号牛舎
- 第四号牛舎
- 種牡牛舎

(2) 2021年度耐震補強計画事業実施予定建造物

- 倶楽部
- 四階建倉庫
- 冷蔵庫

3. 展示館の開設

広く一般の方々に、本財団が保有する「重要文化財小岩井農場施設」の理解を促進する目的で、当該重要文化財群が存在する小岩井農場株式会社まきば園内の施設を借り受け、展示館「小岩井農場重要文化財ギャラリー」を2021年4月に開設する。重要文化財の概要紹介パネル展示や高精細模型と共にVR映像等、小中学校の校外学習等でも分かり易い展示内容とすると共に、多言語化による解説についても整備を行う。

4. 文化財の保存補修及び管理並びに公開普及の為の資金の募金

重要文化財 21 棟の保存・補修・管理・公開・普及の為の資金、並びに必要な最低限の財団運営に必要な資金として、三菱グループ企業を中心に約 30 社より、2021 年度中に約 70 百万円の寄附金を受贈頂く。

5. 文化庁よりの文化財補助金

上記 4 項にある、三菱グループ企業等からの 2021 年度の寄附金受贈と並行して、重要文化財建造物の耐震診断及び耐震計画等に対し文化庁よりの補助金の支援を頂く。

6. 文化財の研究の推進

重要文化財 21 棟についての研究活動については、大学教授等の有識者の指導、助言の種々協力を仰ぐと共に、農業近代化の重要文化財群を擁する北海道大学との学術連携に向けての協議に着手する。

以上

※2021 年度公益財団法人小岩井農場財団第 3 期事業計画書詳細

1. 主な事業活動等予定

年月日	事業内容	摘要
2021 年 4 月 1 日	令和 3 年度耐震診断事業交付決定通知	
2021 年 4 月下旬	耐震診断事業契約	
2021 年 4 月 19 日	小岩井農場重要文化財ギャラリーオープン	
2021 年 4 月下旬	耐震診断事業着手	
2021 年 4 月中旬	寄附金御請求	三菱 G 2 7 社
2021 年 6 月中	内閣府事業報告等書類提出	
2021 年 6 月	文化庁先端技術活用事業成果報告	
2021 年 9 月中旬	耐震診断事業有識者会議	
2022 年 2 月	耐震診断事業有識者会議	
2021 年 1 月 30 日	令和 4 年度文化庁補助事業申請	耐震診断事業、

2. 具体的事業内容

1) 調査研究・保全事業

①文化財の管理、修理等

②令和 3 年度耐震診断事業実施(文化庁補助事業、補助率 85%)

耐震診断事業(第一号牛舎、第二号牛舎、第四号牛舎、種牡牛舎の耐震診断及び倶楽部、四階建倉庫、冷蔵庫の補強計画) 総事業費 59,323,380 円

2) 公開普及事業

①展示館事業

重要文化財ギャラリーに係る成果調査(訪日外国人への魅力発信についてのアンケート等)及び検証

②文化財ツアー及びセミナー

今年度はコロナ感染拡大防止の観点から開催を見送るが、次年度以降について内容等の企画立案を行う

上丸入場ゲートの利用及び運営状況の検証

以上